

【刊夕】日八廿月七

常磐每日新聞

原五稅郵 錢十五月一 錢貳金部一 札一
 (刊休日祭曜日) 錢05行 詰字21號5料告廣
 治文崎川人刷印人輯編兼行發
 五三町橋長町平郡城石縣島福
 番〇三六話電 社開新日每警常 所行發
 社會式株刷印日每警常 所刷印

魂祭りの由来と縁起考

真繼雲山

【九】

▲祖先の魂を迎へて
 斯うしたお盆の修法は、古來、民間だけに行はれて来たものではなく、印度よりそのまゝ支那に渡り、梁の武帝は大同年に帝みづから同泰寺にみゆきして盂蘭盆齋を設けました。即ちこの風は既に早く六朝時代から行はれてゐたもので、古來の帝王は、この盂蘭盆の經記に則りて奉盆供養を行ひました。

お盆とは斯やうに百味の飲食を供へて祖先の魂を迎へ生ける子孫一同が祖先の徳を感謝するといふ陸まじい營みでありませんが、同時にお盆を縁として中元贈答の風習が生れましたのも祖先に供へた新果百味の幾分を縁邊知已に贈るといふ美はしい心の現はれであります。又お盆には特に燈籠に点火する習はしであるのは祖先が冥途より來往するに易からしめやうとの心づくしから起つたのであります。

▲本朝に於ける御修法

孟蘭盆の法要は、佛教の孝順思想の表現された大切な行事でありますので、佛教が日本に傳來すると殆んど同時にこの法會が行はれて來たやうであります。即ち推古天皇の十四年には毎年四月八日の釋尊降誕と並んで七月十五日には孟蘭盆供を各寺院に齋すべきの制が定められ、越えて齊明天皇の三年七月十五日には初めて須彌山の形會が修せられました。これが本朝に於ける起源であるといはれます。

その後、朝廷におかせられた御修法の記録を伺ひますと、聖武天皇の天平五年七月六日には大膳職をして孟蘭盆供を修せしめ給ひ、弘仁式にはうらぼんの供養を諸寺に賜ひ、官吏をして特に檢校せしめられたといふことです。後の延喜式もこれに同じく、大治、長承の例によれば、その道場は多く阿彌陀堂であつたといふことでもあります。さればうらぼんの修法は阿彌陀佛を本尊とせられて來たこと申すまでもなく爾後、歴朝におかせられて斯くうらぼん會を御修法あそばされて來たことは尊いさわみであります。

零餘子忌句屑(一)

○ 金成喜山郎
 師の御句に親しみあかす零餘子忌
 長霖の霽れて静かよ零餘子忌
 蝙蝠に暮れかゝる庭あゆみけり
 庭の木に蝙蝠するるとすわれけり

○ 金成磐洲子
 踏み替えし枝へなくと枇杷をもぐ
 枇杷一つ熟れ遅れるて小さかいし
 蝙蝠に留守の家なる灯かな
 零餘子忌くさく、偲び花生けぬ



短歌

想ひ草
 鹽川久三郎
 我が家に隣の犬の居たり
 けり遠く逃げぬて我を吠えけり

歌目と云ふ聲の下より又一つ磨けば玉となると云ふ聲
 村里は今夕やけて子供らの唄ふ顔々あでやかに見ゆ

ぬくとさに肌ぬぎてかく吾が肩に陽は落ちるなり落松葉かな

綴方欄

汽車の旅

平第一校 零五 戸石清一
 汽車は走り出した。見なれた仙臺も、遠く過ぎて、汽車は青田の中を一直線に走る。

「原の町」車掌の呼ぶ聲に地理で學んだ、無線電信局を思ひました。見える、松林の向ふに雄然と立つてゐる。實に壯快だ。
 大きなトンネルをくぐつたあゝ。向ふに海。岸には小波がよせる。
 地理で學んでゐるうへだから、ことさらにめづらしい。「平はどんな所だろ。町はどんなに大きいだろう」などと考て居る中、久の濱に着いた。
 黒煙の中より、あれくるふ

獅子の如く出て來たのは、大な機關車。その姿は今でも眼の前にうつつてゐる。

御用命は總て印刷物
 常磐每日印刷株式會社
 電話三六〇番

御菓子司 御披露
 平田町藤田女學校隣
 泉屋支店 五丁目

看護婦急派の求めに應じます
 平町南町 平看護婦會
 電話三〇七番

氷水 開業廣告

弊店等蒲鋒製造販賣期間中は多大の御引立に預り厚く御禮申上げます、今回例年の通り氷水及アイスクリーム其他氷加工清涼飲料物の製造販賣を開始致しましたから多少に拘はらず御用命御引立の程願ひ上げます。

砂糖。大暴落のため
 味は百パーセント

- アイスクリーム 十錢
- アツキアイス 五錢
- 水豆 八錢
- ミルクケーキ 二十錢

その他一切……出前迅速

平警察署通り 電話二〇五番 市
 平警察署通り 電話一四一番 寅
 平警察署通り 電話一六六番 市
 魚清食堂部 電話六三三番
 (柳川なべ 一人前二十錢)

傳染病の注意書を 全町に配布

流行の季節に入り 町民の自覺を促す

平町の本年一月から七月二十日迄の各傳染病数は腸チブス十四名、赤痢十五名、疫痢二名、猖熱六名、デブテリア四十八名の多數に及んで居るので平町役場では警察署、平衛生會、各衛生區長と連名を以つて左の事

政友會案通り 農銀重役決定

(福島電話) 混亂裡に終始した本縣農工銀行總會はその成行を危ぶまれて居たが縣の調停もあつて妥協成り次回の總會に重役二名を増員するを條件とし昨夜九時總會を開き多數株式を有する政友會案なる左記重役を選任する事に決定を見平穩裡に散會を告げた

- 取締役 白石 禎美
- 同 金 成 通
- 同 皆川 應助
- 同 紺野久右門
- 同 大高早太郎
- 同 齊藤吉兵衛
- 同 渡邊 平助
- 同 鈴木重郎治

項の注意を全町内に撒布した
(豫防上の注意要項) イ胃腸を丈夫にすること、ロ生物の飲食に注意、ハ便所下水の掃除並に石油乳劑の撒布、ニ蠅の驅除、

本縣藥劑師 平町で總會

本縣藥劑師協會では八月十日午前十一時から平町四丁目丸友ビル樓上で總會を開催、醫藥品の合理化、役員改選等を行ひ終つて會員は自動車に分乘小名濱町吉田屋別館に於いて懇親會を催し清遊の上散會する筈である

飯野軍艦見學

飯野村南白土青年分團員十五名及び青年訓練所生徒は廿六日午前六時小名濱町へ徒步行軍をし假泊中の軍艦木會を見學即日歸村した

統計調査講習

石城郡豊間村小學校で廿五日午前九時から小名濱町外一町

自動車墜落 遭難手記(二)

日光の歸路に椿事
病床にて
高木 喬

夜十時十分須賀川町に着いた、危機は迫る！……須賀川より十一時小野新町に向ふ、雨の礫に自動車の窓ガラスが惨々に打たれながら川前區に入つた、その時ライトが暗いので、運轉手君が次第に意識が朦朧

南瓜里芋品評會

石城郡神谷村農會では二十八日午前八時から同村一圓に亘り南瓜里芋立毛品評會を開催する

平町人事

- 出生
 - △三丁目二 鈴木四郎氏武雄喜四郎
 - △番匠町四 鷗沼百義氏三男洋
 - △杉平一九 山崎光雄氏五男健
 - △彌宜町一 眞柄清氏四女恵子
- 婚姻
 - △飯治町二六 洋服商富田矢惣氏(三五) 石城郡渡邊村大字中釜戸字松如中村ヒデ(二四)
 - △白銀町九 當時東京府下荏原郡入新井町字新井宿會社員 久栗繁雄氏(三〇) 秋田縣手鹿郡沼館町字合宿佐々木久(二六)

滿鮮土産談(冥)

川崎 小鳥

北岳麓に於ける景福宮に

として自動車のひよろ／＼危ふ氣な足どりに助手臺にゐる、私は氣が氣でなく先頭の(さくち)殿(あまこ)の一行に「運轉手君が大分疲勞してゐるから一時間ぐらゐ休養してはどうか」と相談をかけた處先頭の自動車はガソリンがあるから先に行つて出發、その内に殿のあまこもその後から僕等の車を追ひ抜いた僕等一行は後に残りこゝに休養することになつたが、二臺の自動車はプツリと

連絡を断たれてしまつた、僕等は路傍に停つた車上でグツスリと眠つた其時某君の「サア大分遅れたから急いで行かう」と云ふ聲に一同我れに返り出發の用意をする。私は運轉手君の眠む氣を覺ます爲めに「君タンクに水を入れては……」と注意したが、運轉手君は平まで大丈夫と云ふ、そしてインヂンをかけて突然開の中を走り出した、段々進むに従つて道は険しい、ウス暗いライトに、そゝり立つ

巖が眼の前にドツカリと立つ、自動車はいよ／＼川前の夏井川峡谷に差し懸つたのだ、連日の雨に川水は濁つて渦巻き轟々たる水音をとゞろかせてゐる、岩をきりひらいた斷崖絶壁の中腹をグル／＼とアウトコーナのカーブばかりだ、最初ワア／＼騒いで居た連中も疲れの爲めに何時しらず又ウツラ／＼と寝初めた。所は川前村五林と鍛冶淵の境！こゝに恐るべき凶事が僕等を待ち構へてゐたとは神

ならぬ身の知るよしもなかつた！、突然自動車が右にカーブした、運轉手君は眼は見開いてゐる、然し極度の疲勞に全く視力は失つて居る模様なのだ、僕は電氣に打たれた如く「アツ、アブナイ……」と運轉手に注意した、而し既に遅かつた「ガクン」と非常に大きな衝動を感じて、僕の体はゴムマリの様に弾んだ、

参る、これは李朝大祖が建てた宮殿で、文祿の役に加藤、小西兩軍の入城に先立ち、亂民に依つて灰燼に歸し、二百年間草木の茂るにまかしてあつたのを今から六十餘年前大院君が、一世の民力を盡して再建したのである

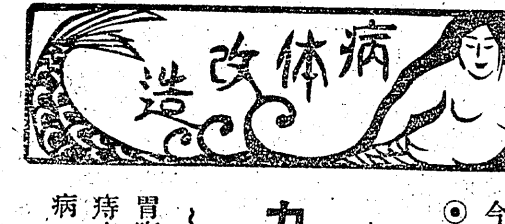
◇宮殿中最も瓦高い建築物は、主殿であつた勤政殿で昔朝見の大禮を行つた跡全部大理石であるのが素晴らしい、背後の思政殿は萬機を見る處、左に折れて崇陽門を入れば參政殿で一に

◇その北に當つて池に臨む樓閣は慶會樓で、東西十九間、南北十五間あり、高さ十五尺の大花崗石柱四十八本を以つて支へられた大樓閣、規模最も壯大で宮中の異彩である

◇此の階上階下は君臣の宴會場に當てられた處、春の朝秋の夜、君臣相和して漫舞し、侍女の奏せる絃歌にさんざめいて尙ほあきたらなかつた、是れ等の宮殿も、今は廢墟となり、庭は敷石の間から雜草が時を得顔に生ひ茂つて居る

今日話
英國のマーガレット・グラント夫人は夫ヘリー・グラントが死んだので遺産は自分のものと思つてゐた處、遺言書を開いてみるとビックリ……一、余は妻に對して一シリング一ペンス半(五十八錢)を與ふとある。なほ次に驚いたのは、余は獨逸駐在中余に對して無限の好意をよせてくれたミス・ヨハナシ嬢に對し余の全財産千六百六十七封(約一萬六千六百六十七圓)を與ふといふ事でした結局愛のモーションが足りなかつたわけですね

今が最も注意の時！
◎太り過ぎる人、肩の凝る人、血壓の高き人、其他慢性諸病の方は即時來院あれ
平町大町六(電話三七二番)



改体病

胃腸病、神経痛、喘息、蓄膿症、中風、痔病、皮膚病、婦人病、花柳病其他難病一切に特効あり

カインソーチヤ分院

吉田 五平

愛讀者への奉仕

川崎小鳥著

満州土産談

月極讀者に無代進呈

本紙連載の川崎小鳥著「満州土産談」は前後百回に亘り、満州を鋭利な観察眼に依つて、あらゆる方面より、縦横に解剖し、軽妙な筆致は、よく其の實相を捉え來つて餘す處なく、眼前に展開しました。本社は各方面の求望に鑑み、茲に多大な犠牲を拂つて、單行本となし日頃の御後援に酬えん爲め、讀者諸君に、洩れなく無代進呈する事となり、目下印刷中であります。今や日支兩國間の交渉往來益々緊密なるに當り、満州の近情を明らかに知る事は、轉じて我が國運の歸趨を下すに足るべく、從つて國民必讀の文字は此の好著の全幅に飛躍して居ります。御期待を願ふと同時に本社に謝意を諒せられよ!

天候は漸く回復に向ふ

漸次眞夏の氣温に上る

大暑に入つても氣温低く天候も愚圖ついでたが昨日當りから回復しかけて來た小名濱側候所では、今日北西の風のため氣温も低く二十四度で平年よりまづ二度ばかり低いこの氣壓状態は夏型を見せて來て居るから明日頃から風も南に廻り漸次眞夏の氣温に上るだらうと

失職を家人に匿して此嫌疑

石城郡内郷村字高坂與三郎次男鈴木光雄(二)が丸ぼん工場に通ふと偽り辨當持參にて毎日松ヶ岡公園に遊びに出掛け強盜犯、大和田一(心)假名とも知合つた處から同人と共に謀し悪事を働いたのではないかと嫌疑に

依つて平署に引渡された事は既記の如くであるが同署及び検事局に於て取調の結果同人は失職せるを家人に氣付かれて心配掛くるを苦慮し辨當持參にて松ヶ岡公園に至り毎日時間を過して居たものにて大和田とは何等犯罪的な脈絡なく殊に本人單獨にても犯行なき事判明青天白日の身となつた由

古河健康施設

石城郡好間村古河炭坑の健康保險組合では組合員の健康増進の爲め廿六日から九月十三日迄の間四倉海岸に無料

五名の小學兒童が登校途中に道普請

土木監督所から感謝状

平三坂間縣道石城郡好間村大字井田木坂地内において二十五日午前七時三十分頃二十坪以上二ヶ所の地に入りあり交通絶したるを好間小學校児童箕輪村大字大利片寄利春、駒木勇、遠藤重三郎、片寄謙男、遠藤忠の五名が登校の途中発見協力修繕した事を知り平土木出張所では二十七日學校當局を通じて小林署長から感謝状を贈呈したので同校では近くこれが傳達式を行ふ筈である

人形劇好評

讚嘆の聲鳴止まず
結城人形劇は平人士の多大な待望裡に昨日から聚樂館に開演されたが家元



今晚の部
後六、〇〇(子供の時間) 童謡と兒童劇 袖ノ實子 供會々員
後六、三〇 東西文學の比較「東西滑稽文學の比較」
後七、〇〇 全國ニュース
後七、三〇 運動競技「日米對抗水上競技豫選大會」(明治神宮外苑) 脱衣場を設け五十錢の辨當を無料で交附すると

明日の部
前六、〇〇 ラヂオ体操
前六、三〇 英語講座「初眞價に讚賞の聲を放つて暫し鳴り止まなかつた因に同一行の演技は今廿八日限りで出し物は全部差替へ何れも十八番藝のみである」
赤井劍道練習 石城郡赤井村青年團では廿七日より二週間劍道の土用稽古を行ひ四十名の團員が師範今野賦氏について猛練習を行つて居ると

開いた雨戸から老賊が忍び込む

家人に騒がれた

石城郡大浦村字上仁井田徳永徳太郎方雇船頭新瀉縣佐渡相川町生れ、青木竹四郎(二)は廿七日午後九時頃平町からの歸途夏井村大字上大越字沼畑雜貨商鈴木武夫方へ差懸つた際雨戸が開いて居るのを奇貨として忍入り金目の物を物色中物音に目覺めた家人に騒がれ一物

等科(二) 村岡博
前九、〇〇 氣象通報
前九、一〇 料理献立
前九、二〇 夏季講習
「尺八入門」(四)吉田晴風
正午 時報
後〇、〇五 俚謡「げんや節其他」鹿兒島南奈
後〇、四〇 全國ニュース
河北新報社 ニュース 氣象通報告知事項
後二、〇〇 家庭大學講座「論理學第十四講」早稻田大學教授 中桐確太郎
後三、四〇 氣象通報
河北新報社 ニュース
後五、〇〇 講演「親の教育力」倉橋惣三
後六、〇〇(子供の時間) お話「平重盛」中村孝也
後六、三〇 東西文學の比較「東西滑稽文學の比較」
後七、〇〇 全國ニュース
後七、三〇 副業講座(第二十九講)「東北に適應する林産副業」(一)林學博士 三村鐘三郎
後八、〇〇 テナー獨唱「童謡と小曲と新民謡」テナー 小川信光 伴奏 森義八郎
後八、三〇 義大夫「夏祭浪花鑑」淨瑠璃 竹本文字 大夫 三味線 野澤勝平

御新佛への大サービス

法名人提灯の大廉賣!

- 瓜形 一對房付 金一圓五十錢ヨリ
- 角形 一對房付
 - 經尺三 金三圓ヨリ
 - 尺五 金五圓半錢ヨリ
 - 尺八 金九圓ヨリ
 - 尺四 金四圓半錢ヨリ
 - 尺六 金七圓ヨリ
 - 二尺 金十圓半錢ヨリ

スガノヤ提灯店

セメント 磐城セメント株式會社
壁用材料
コールタール 代理店 西村屋藥舗
ペンキ塗料
板ガラス 平町二丁目電三

外科

X光線科
性病科
外科

入院隨意

平町田町

安齊外科醫院

電話四七五番

來ませー 來ませー
緑の酒に
唄のホガラカ
高鳴る胸の
リズムの……夢を
歡殿の樂堂
皆様のカフエー
松ケ岡

保險
社員
招聘

年齢三十歳ヨリ五十歳位
平町附近在住ノ方
保證人二名ヲ要ス

御望ノ方ハ平町警東代理店主幹加藤武夫氏ニ御面談詳細知ラレタシ

共保生命保險會社

仙台支店

内科・小兒科・花柳病科

藤沼醫院

入院需應

平町紺屋町
電話五〇七番

△おまぢ兼の……

アート新製品ベスト判

カメラ入荷致しました

このカメラはベスト判(画面は縦一寸九分横一寸三分)即ち米國イーストマン會社のベストコダックや獨逸のキール・ツァイス會社のビコレツテと同様に寫ります、バルブ及びシャッターは正面上部のボタンの廻轉に依つて簡単に調節出來ますから高級品と變りありません、又普通小型フィルムもアダプター(補助枠)に依つて簡単に使用出來ますから非常に便利で着荷早々大好評にて陸續御用命を頂いて居ります、何卒弊店ウインドーの實物を御覽下さい……

新製品

アートベスト判カメラ 附屬品付

特價 金二圓五十錢

新製品C1號

アート・レフレックス・カメラ 附屬品付

特價 金貳圓五十錢

この外一組金五十錢より三圓五十錢迄各種あります尙弊店より御買上の御客様へは上達する迄親切に御教へ致します、おわかりにならぬ方は御遠慮なく御申出下さい……

優勝旗爭奪戰

第二回 懸賞寫眞募集

切八月二十日 發表 八月二十五日

賞品及び規定は弊店ウインドウに掲載してあります

模型飛行機用材料賣行 旺盛の爲め
品切の處今般澤山入荷致しました

飛行機材料豐富

平 驛 前

いづみや玩具店

うな井 0.50

平田町(錦水隣り)

魚 榮

電 4 2 4

一冊の代金で
御希望通りな

五冊の雜誌が

自由に讀める

川崎巡回文庫

電話六三〇番

(申込次第規則書進呈)



時計眼鏡

ト キ ワ ヤ

平一・電三三九

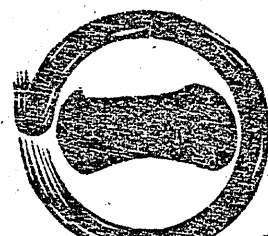
難波醫院

平町新川町

【釜屋新宅向】
電話五〇二番

■産名城磐■

鯉節漬



魚問屋

最優最大日本生命平代理店

志 賀 盛 榮

平四丁目電二二三番

△配達敏速▽

花柳病科 専門

木村科醫院

■入院自炊の便あり

平町五丁目橋際
電話三〇九番

貸切の……

御用命は？

獅子吼(四四九)ノ勢デ

眞先ニ……(マツサキ)

三九ニタクシーへ!!!

吉田眼科病院

平紺屋町、電話六八八番